

アリス

貪欲な王の罠



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



HoneyRoad



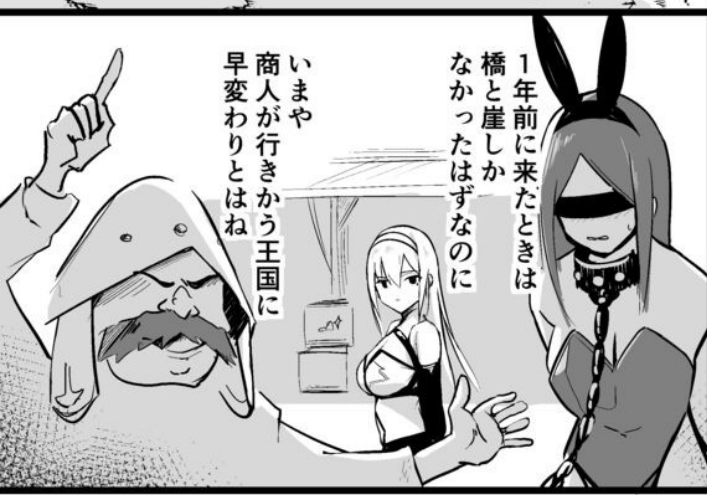
アリス

貪欲な王の罠



こんな場所に
王国があったなんて…

知らなかったわ



1年前に来たときは
橋と崖しか
なかったはずなのに

いまや
商人が行きかう王国に
早変わりとはね



おまけに
王様の許可が無いと
橋の通行が出来ないときたわ

わたしは王級剣士よ
ここを通さない!

ダメです



とりあえず
この国の王様とやらに
会ってみるしかないわね

なんて王様なの…
エリヌにたどり着くには
この橋の通行が不可欠なのに



ふむふむ：
魔獣討伐でエリヌへ
行きたいと

ならよい！
通行を許可するぞ！

ありがとう王様
助かるわ

ハッハッハ！
よいよい！

あの無敵のアリサが
我が王国に訪れるとは…！

噂は聞き及んでおったぞ！

各地で数々の依頼をこなし
あの魔竜スマウグを討伐

その成果から
若くして王級剣士の
称号を与えられ

いまやこの大陸で
最強の女剣士と
聞いていたが…

そのアリサちゃんが
ワシの目の前に！
ああ…信じられん！

は、はあ…

この人がこの国の王様…？
しかもちゃんって…

今日はもう遅い
エリヌへの夜の道中は
いくらアリサちゃんと言えど
大変危険だ！

今夜は我が城の
一室を用意しよう
旅の話やこの国についても
アリサちゃんと
語り合いたいしのう…

たしかに
エリヌまで村一つない荒野の連続
できる限り魔力の消費は抑えたいし…

この王様との会話は少し面倒だけど
ここはご厚意に甘えるのが良さそうね

エリヌは危険な魔獣が
生息する地として有名だ

力が無い者を容易く
通すわけにはいかん

エリヌへと渡る関所としての機能
そしてこの地に繁栄を築くため
ワシはここに王国を作ったのだ

強敵に立ち向かえるだけの
力があるかを
ワシがこの目で見極めておる…

この辺りの地は
国から国への運搬によく使われる
商売をするには打って付けだろう

奴隷市場？

我が国ではそのような
闇商売を禁止しておるが…

そ、そんなことよりも

アリサちゃんに
是非飲んで欲しい
モノがあるんだよ

これは我が国自慢の
名産品でね

このドリンクには
魔力を増大させる効果
があると有名なんだ！

うわ…
いかにも胡散臭そうな
飲み物ね

ってこれ…

遠慮せずに
飲んでおくれ

ドリンクはたつきさん
あるからね♡
フフ…

あれ…私
なにして…

たしか…
あのドリンクを…

おや…
目が覚めたかい？
アリサちゃん

お…王様…？
何して…

ちよつと
何これ…ツ？！

ツ！？

か…身体が
うごかない…
何なのっ!?

アリサちゃんの服
エッチだなあ
デュフフ…

いやっ
近寄らないで！

抵抗しようとしても
無駄だよ
このベッドには
強力な拘束結果が
展開されているんだ
アリサちゃんの魔力
であろうとも
ビクともしないよ

それに
さっき飲んだドリンク

あれは睡眠薬入りの
ただのドリンクじゃない
大量の媚薬の実を濃縮し、
半年間熟成させて
作ったドリンクだよ



それを飲んだ者は…

性欲が徐々に増幅し
劣情が抑えきれなくなるんだ



アリサちゃんの身体も
いつも以上に
敏感になっているはずだよ

それにしても

王級剣士たるアリサちゃんが
こんな簡単な罠に
引っかかっちゃうなんてね

おどろきだなく笑

はあ
はあ

くっ…

くそ…
油断したわ
この結果…
全然振りほどけない…っ



こんな結界が用意できるのも
この国が裏で奴隷商売を
行っているからだね

由緒ある顧客から
お礼として様々なモノを
頂くことが多いんだ

これはその中の一つだよ

この国に訪れた
冒険者に目をつけては
罠にかけて闇オークションに
売りに出しているんだ

強い能力の持ち主で
あればあるほど
高値で売れるから
普段ならこのまま売りに
出すところだけど

アリサちゃんは特別だからね
売りに出したりなんかしないよ

なんてったって
アリサちゃんは今日から

ワシだけの
ペットになるんだからね
デュフフ：♥

この男…
何を言ってる…

とにかく
コイツはヤバイ
早くこの結界を…

おやおや
嬉しさのあまり
声が出ないのかな

それじゃあ早速…

いつもこんなおっぱいを
揺らしながら
敵と戦ってたのか！

あつ…
や、やめ…

…ツッ！

おお…
これがアリサちゃんのおっぱい…！

大きくてやわらかいなあ

っ…！
あつ…

胸を揉まれてるだけで
イキそうじゃないか！

媚薬がいい感じに
効いているなヨシヨシ…



興奮しすぎて
破裂しそうだ！

...こ、こっちも
我慢できん！



嘘だ...
こんなの...

身体が...勝手に...



調子に乗らないで！
よくもこんな
汚らしいものを...！

絶対に
そんなこと...



顧客の魔獣医に
オークの遺伝子を配合して
もらったんだよ
どうだ凄いだろ！

さあアリサちゃん
次はそのお口で
ワシを気持ちよく
しておくれ



んぶッ！
ガキッ



乱暴に扱うのたまらんぞ...！

うお...ダメだ
一発目出すぞッ...

んぶッ
んぶッ
んぶッ



おお...アリサちゃんのお口おま...こお...



ダメだよアリサちゃん
ご主人様に逆らっちゃ

そら！
そんな悪い子はお仕置きだッ！

んぶッ
んぶッ



かはッ...

で...出るっ!!

ベユルル

ベユルル



挿れちゃうよ
アリサちゃん

や、やめてッ
そんなの入らない

ツッ...



え...っ?



ごめんごめん
1人だけで気持ちよくなっちゃったよ

次は下の"お口"で
一緒に気持ちよくなろうね♡



ダメ...

いやっ...!

ダメえッ...



ズツッ!!

ピクッ

あッはッ

ピクッ

ピクッ



ギョウ...

ギョウ...



こんなに
気持ちいいの
初めてだよ...

おお..
す、すごい..
締め付けだあ

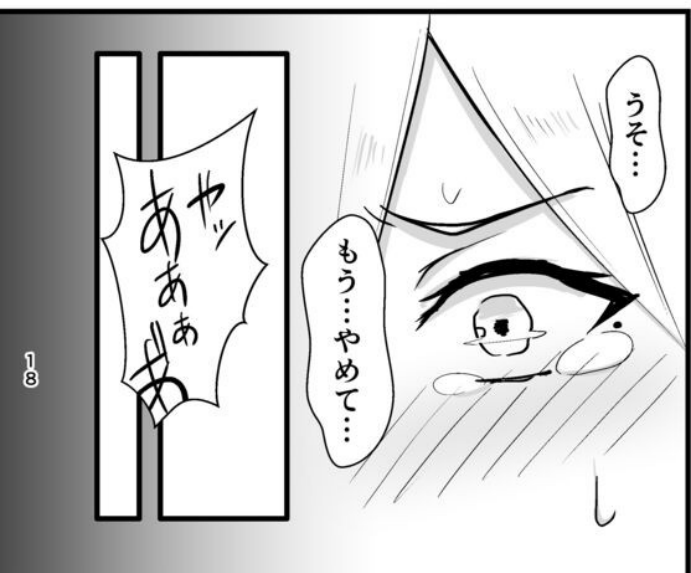
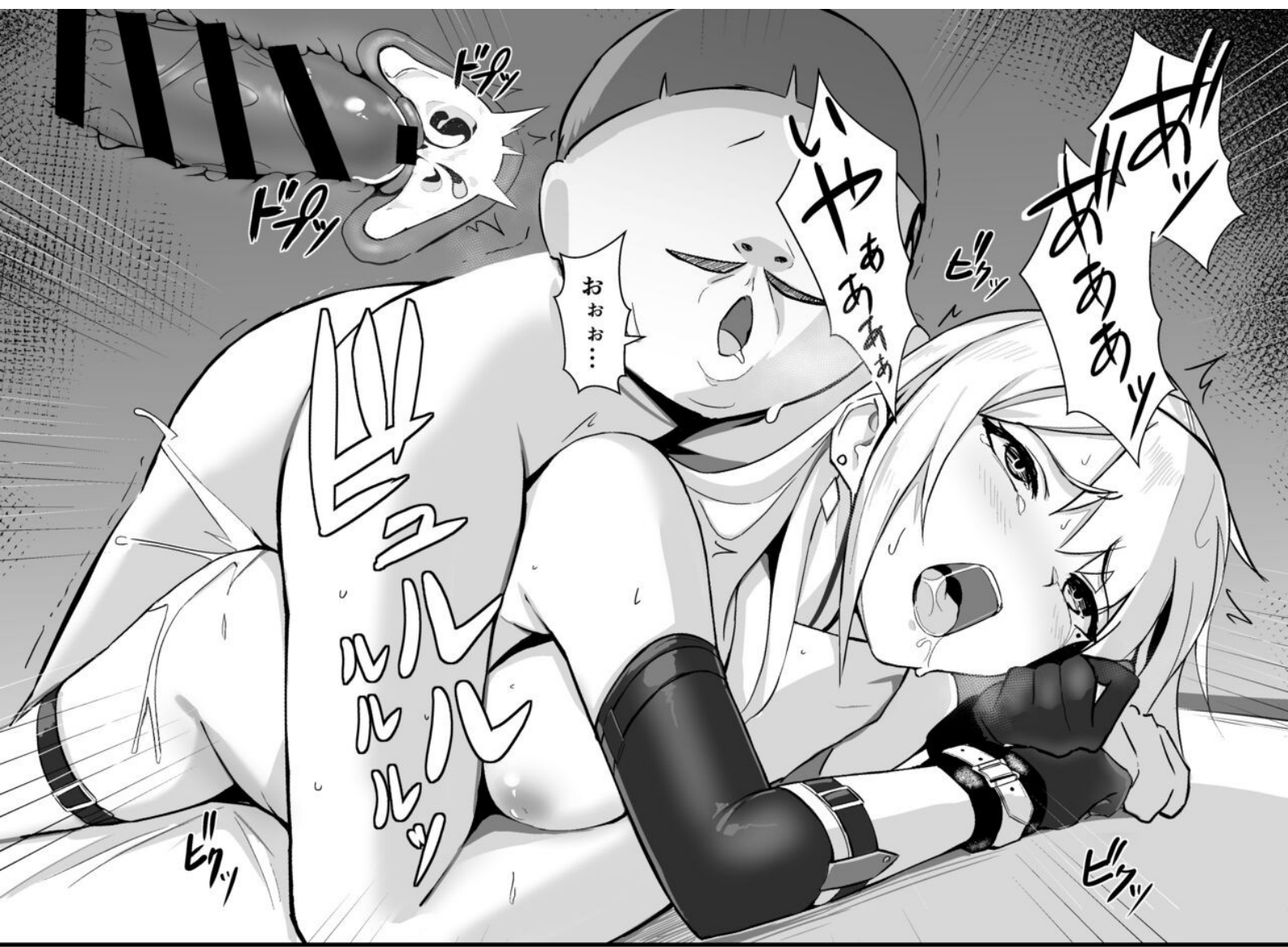
これが夢にまで見た
アリサちゃんのお..
最っ..高お..



う、うそ..
本当に入ってえ..

大きすぎて
こ..こわれちゃう..





ささ
本番はまだまだ
これからだよ
アリサちゃん

精子が空っぽになるまで
たくさんハメハメしようね♥



抵抗できない身体に
大量の精液を
容赦なく吐き出され…



—その後も

この男の凌辱は
一晩中続いた…



それでも
私は必死に

この男に
抵抗し続けた



何度も…

私は
いかされ続けた…

何度も…



私の心と身体は
押し寄せる快樂の波に
徐々に飲み込まれていった…



だけど…

その抵抗も
虚しく…



ふう…
出した出した

アリサちゃん最高すぎて
朝まで張り切っちゃったよ…

ゴッゴッ…



これから毎日
たっぷりと可愛がって
あげるから

よろしくね
アリサちゃん♡

はぁ…

はぁ…



アリサちゃんと
あんなことやこんなこと…
デラッ

うひよひよ…

…うひよッ

ウキ

ウキ



ふえッ?!



これ
媚薬でしょ?

ねえ…

ウラン



私を甘く見たこと
後悔するがいいわ!

私がこれに
気がつかないでも
思ったら大間違いよ

ぎよッ
ぎよえええッ!
終



あの奴隷市場といい
どうりでおかしいと
思ってたけど

闇市でしか取引されないモノが
なんでここにあるのかしら?

やっぱりね…

タッ

ハレた…

あとがき

こんにちは、Bee導師です。
この度は、この本をお手に取っていただき
ありがとうございます。

普段イラストしか描いてこなかった人間の
初の漫画本になります。
シリーズ化は未定です。
至らない点も多々あるかと思いますが、
楽しんでいただければ光栄です。

感想などがございましたら
Twitter等にお気軽にどうぞ。
(いつも励みになっています('ω'))

それでは

Bee導師



■奥付

『アリサ-貪欲な王の罫-』

サークル：HoneyRoad
印刷所：株式会社 栄光
発行日：2022/08/14
コミックマーケット100

Mail : bee.verbzk@gmail.com
Twitter : _Beverb
PixivID : 9347101

※本誌は成人向けですので18歳未満の観覧、購入を禁じます。
また無断転載、複製、違法アップロードを禁じます。